

# 株式会社大原屋コミュニケーションズ

業種	サービス業	事業所所在地	長野県飯田市	資本金	10,000千円
				従業員数	2名



被承継者		
尾澤 隆	71歳	※承継時
承継者（左）		
尾澤 章	47歳	※承継時

事業承継を行った時期		被承継者と承継者の関係	
2018年	12月	子ども	
承継前の主たる事業の内容		承継前の主たる事業の課題	
建設業		・人材の獲得や維持 時代に合わせて経営改善が困難。（人材、資金、経営感覚）	

事業承継を実行するまで		
きっかけは？	承継計画の立案	承継までの不安と準備
承継実行の 15年前	被承継者と承継者で話し合ったこと	被承継者の承継に対する不安
主要事業である建設業の事業部として 飲食事業への進出を決めた。	既存事業の廃業スケジュール	不要になる設備等の処分・借入金清算
	関係者との調整	承継者の承継に対する不安
	受注工事の工期、精算	廃業した部門に関連したランニングコストが発生し続ける

### これに一番苦労した！

実子が家業をそのまま継がず廃業し、新規事業を始める事に対して世間体が保てないと感じる被承継者の感情による様々なブレーキ

### 事業承継について相談したこと

相談機関の業種	承継に関して受けたサポート内容
商工会・商工会議所	承継スケジュールについて、新規事業のマーケティング、書類作成指導等
いつから相談？	
承継実行の 2年前	
相談のきっかけ	
以前から取引やつきあいあり	

### 新たな取組の標題

## オリジナルカレー専門店の移動販売開始と小規模企業支援

新たな取組の内容	新役務の開発又は提供
<ul style="list-style-type: none"> <li>●既存の建設業と飲食業のうち建設業を廃業。移動販売を開始。移動販売のフランチャイズ化も目指す。建設業から飲食業へ進出したノウハウで小規模事業者のコンサルも行う。</li> <li>●補助事業完了後は、移動販売車によるカレーの販売も開始し、イベント出店や企業からの出店依頼も続いており、順調な滑り出しと言える。</li> <li>●また、小規模事業者支援事業としてスタートしたセミナールームでは継続的にセミナーの開催も行い、外部からの会場利用の依頼も入っており、想定したニーズに対応できている。</li> </ul>	

地域経済やバリューチェーンへの貢献	補助対象経費の内訳
移動販売事業については、早々に出店依頼や問い合わせが続いており地域のニーズに応える事ができている。小規模事業者支援についてはセミナーの開催やコンサルティングをスタートさせており、好評である。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■人件費</li> <li>■設備費</li> <li>■外注費</li> <li>■廃業費</li> </ul>
認定経営革新等支援機関から受けたサポート内容	
<input checked="" type="checkbox"/> 制度内容の理解 <input checked="" type="checkbox"/> 事業計画の立案 <input checked="" type="checkbox"/> 各種提出書類の作成 <input checked="" type="checkbox"/> 補助事業の実施	
承継の進捗状況に応じた助言、各種書類作成支援	

### 今後に向けて～次の目標

2018年から2021年に向けて	新規事業の販路開拓。業務効率の向上による利益率アップと雇用の促進。
営業利益      5 %UP	

### これから事業承継に取り組む事業者の方へ

被承継者からの一言コメント	承継者からの一言コメント
特になし	親族の事業承継を行う場合、承継側の意志や目標の強さが成否を分けます。漠然とした計画ではなく具体性を持った明確な事業計画立案は必須です。